

週末になると、鎌倉はたくさんの人で埋めつくされます。私はその人混みがいま
り好きではなく、またいつもなぜたくさんの人に来るのか分かりませんでした。
しかし、今年祖母と鎌倉音楽祭に行ったことで、少しだけ人々を魅了する
訳を知った気がしました。その音楽祭は鶴岡八幡宮で行われ、私は行ってよか
ったと思いました。音楽祭では、歌手の人たちがきれいな景色の中、舞台の上
で歌いました。木々に囲まれ、風がそよぎ、照明が輝いていました。とても素
晴らしかったです！この素晴らしい思い出を決して忘れることはないでしょう。
私はこの鎌倉に 20 年間住んでいて本当に良かったと思いました。

鎌倉には三つの大きな特徴があると思います。それは、海、山や四季折々の花、
そして歴史的建造物です。

第一に、海は日本人にとってとても重要なものです。それは、海からたくさん
のものを得ているからです。日本を囲っている海が、日本人は好きです。それ
は、海のない福島出身の祖父母も同じです。だから、祖父母は海の近くである、
鎌倉に引っ越してきました。祖父母はとてもよい選択をしたと思います。私は
子供のころ海で泳いだことを思い出します。貝やシーグラスなど、海ではたく
さんの素敵なものを見つけました。江ノ電に乗っている観光客たちもみな、車
内から海が見えると感動して歓声を上げます。

第二に、鎌倉は 3 方を山に囲まれています。また、一年中たくさんの花があり、
とても心地よく、とても静かな場所です。

私が好きな 6 月は、アジサイが素敵です。なかでも成就院はとても有名です。
海をバックに見えるアジサイを見に、多くの人がお寺を訪れます。このよ
うな景色は鎌倉でしか見られません。

また、成就院の隣には、古い道があります。それは、切通しと呼ばれています。
切通しは鎌倉の中心への入り口となっていて、全部で 7 つあります。かつて、
海と木々に囲まれた鎌倉に行くには、その道を通るしかありませんでした。こ
の自然の保護によって、鎌倉にはたくさんのお寺がまだ残されています。

そして最後に、820 年前、この町は日本の中心でした。今日も私たちは武士
の精神を感じることができます。たとえば、鶴岡八幡宮と段葛などがある町の
中心は、武士たちにとって良い立地条件でした。今、段葛と並行してある小町
通りには、たくさんのお店があります。そして、この活気のある地域は当時の
武士たちの権力の大きさを私に思い起こさせてくれます。

その上、昔と変わる事のない歴史的建造物は、鎌倉の人々がずっと守ってき

たということを表しています。それはとても難しいと同時に重要なことで、私はそれを誇りに思います。

鎌倉は比類の無い、素晴らしい町です。だからこそ私たちは鎌倉の歴史的遺産と自然の地形を守り、将来の世代に伝えていかなくてはなりません。そして、言うまでもないことですが、私はこれからもこの鎌倉に住み続けていきたいです。